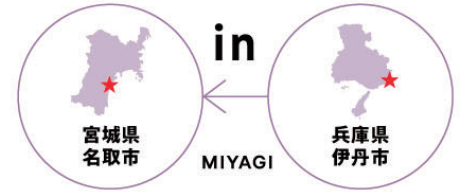


活躍する応援職員

SUPPORT
POWER 

名取市 建設部 関上・北釜整備課 関上・北釜整備係 技師

井川 裕介 さん

兵庫県伊丹市から名取市に派遣

復興が達成しても
名取市との絆は続く

2019年4月に、伊丹市から派遣職員として名取市に来た井川さん。上司から「行ってみないか？」と声をかけてもらい、「被災地を応援したい」という気持ちが高まった」と言います。

名取市では、建設部関上・北釜整備課に所属し、関上区画整理事業の道路や公園などの建設に係る監督業務を担当しています。井川さんが名取市に来た2019年は、4月に「みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター」や、商業施設「かわまちてらす関上」がオープン。5月には関上公民館や関上体育館も開館し、「関上地区まちびらき」が行われ、その記念式典の準備にも携わりました。その後も、名取市震災メモリアル公園、沿岸部のかさ上げ道路開通など、復興が進みました。「関上に行くたびに、どんとんまちができていきました。復興の一助となれる喜びはもちろんです。『まちをつくる』という大きな事業に携わることはとても勉強になっています」。

井川さんは「伊丹市と名取市の絆は強い」と言います。伊丹市では、大規模な災害などが発生した場合、相互に航空輸送に

よる応援を迅速に遂行するため、全国の空港所在市の7市(千歳市・花巻市・名取市・岩沼市・伊丹市・大村市・霧島市)と「大規模災害等の発生時における相互応援に関する協定」を締結しています。「派遣期間が終わっても、何かあったらすぐに駆けつけます」と意気込みます。

「近年、大規模災害が多く発生し、いつ、どこが被災地になるかわかりません。名取市での学びを伊丹市に持ち帰って活かせるように、これからも頑張りたいです。任期が終わっても、関上に様子を見に来たいと思っています」と井川さんは話してくれました。



関上地区一帯を見渡せる日和山からの景色。井川さんはここから復興していく街並みをよく眺めています。

INFORMATION from MIYAGI

〔宮城県からのお知らせ〕

01 県民意識調査にご協力をお願いします！

県では、県民の皆様の思いを県政に反映させるため、県民意識調査を毎年実施しています。調査票が届いた方は、県の復旧・復興がどれだけ進んだと感じているか、率直な思いをぜひご回答ください。

- 対象
県内在住の4000人
(選挙人名簿などから無作為抽出)
- 調査期間
11月19日(木)～12月14日(月)
- 県震災復興政策課
☎022-211-2406



02 「宮城県震災復興パネル」の貸出について

宮城の復興状況をまとめた「宮城県震災復興パネル」の貸出を行っています。防災等のイベントのほか、大勢の方がご覧になる場所で展示いただける場合には無料でお貸しします(送料は利用者負担)。全10枚のうち、枚数を指定した貸出も受け付けていますので、是非ご検討ください。

- 仕様等
サイズ:A1、枚数:10枚、
貸出料:無料、送料:利用者負担

パネルの詳細は
みやぎ復興情報ポータルサイト
で検索

- 県震災復興推進課
☎022-211-2408

